

特別展

生誕100年  
激動の時代を生きた二人の女優

原節子と山口淑子

# TWO ACTRESSES in Times of Turbulence

SETSUKO HARA and YOSHIKO YAMAGUCHI on Their Centenary

特別展観覧料

一般 400(280)円  
小・中学生 200(140)円  
\* (内は20名以上の団体料金)

9・20  
11・20

金

↓

12・13

日

鎌倉市川喜多映画記念館

特別展

生誕100年

激動の時代を生きた二人の女優—

# 原節子と山口淑子

2020年は、伝説的な存在として人々の記憶に留まり続ける二人の女優—原節子（1920年6月17日～2015年9月5日）と山口淑子（1920年2月12日～2014年9月7日）—の生誕100年にあたります。

デビューから間もない1936年に日独合作映画のヒロインに抜擢され、一躍スターとなった原節子は、戦時中は国策映画、戦後は一転して民主主義映画のシンボルとして、国民的な人気を誇りました。そして、小津安二郎をはじめ巨匠たちと組んで大女優としての地位を確立したのち、若くして表舞台を去り、スクリーンにその輝きを残したまま、鎌倉の地で静かに余生を送りました。

一方の山口淑子は、満州事変から日中戦争へと続く植民地支配下の中国に生まれ育ち、1938年に日本の国策映画会社・満映から《李香蘭》の名でデビュー、歌手として女優として、東アジアの大スターの座に君臨しました。終戦後、日中両国の間に挟まれ命からがら日本に戻った彼女は、国際派女優として、その後は司会者や政治家として、常に世界を見据えた視点で幅広い活躍を続けました。

その生き方も、女優としてのイメージも大きく異なる二人ですが、本展では、同じ年に生まれ、ともに激動の時代を生き抜いた二人の女優の姿を、貴重な資料を通して振り返ります。

昭和21年4月1日、上海より引揚げ上陸した福岡にて（左から川喜多長政、1人おいて山口淑子）



『熱砂の誓ひ』（1940年）にて長谷川一夫と李香蘭（山口淑子）



『新しき土』での訪独時、原節子が着用した振袖 ©新潮社



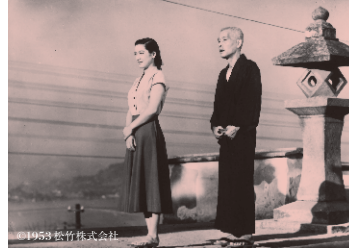
ドイツにて電車移動中の原節子

表紙写真：早田雄二撮影 ©Yuji Hayata/JDC  
展示協力：国立映画アーカイブ、日本ドリームコンテンツ株式会社

映画史に残る名コンビ 小津安二郎×原節子

## ① 東京物語

9/15(火)・17(木)・19(土) 10:30  
16(木)・18(金)・20(日) 14:00

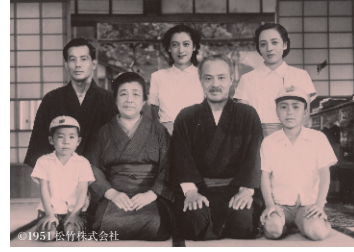


東京に暮らす子供たちを訪ね尾道から上京した老夫婦が、都会のせわしなさの中、戦死した次男の嫁・紀子（原節子）の優しさに安らぎを見出す。普遍的な家族の姿を描くと共に、笑顔の眩しい清楚な原のイメージが焼き付いた映画史に残る名作。

1953年／松竹／白黒／135分／DCP  
監督：小津安二郎  
出演：笠智衆、東山千栄子、原節子、山村聰、杉村春子、三宅邦子、香川京子、中村伸郎、大坂志郎

## ② 麦秋

9/16(木)・18(金)・20(日) 10:30  
15(火)・17(木)・19(土) 14:00



北鎌倉に暮らす大家族のもつばらの心配事は長女・紀子（原節子）の結婚。OL生活を謳歌する本人とは裏腹に家族が縁談を進める中、紀子はある大きな決断を下す。澁刺とした原の演技が楽しめる一方、無常観に包まれたラストも味わい深い。

1951年／松竹／白黒／124分／DCP  
監督：小津安二郎  
出演：原節子、淡島千景、笠智衆、佐野周二、三宅邦子、杉村春子、二本柳賢、菅井一郎、東山千栄子

原節子と義兄・熊谷久虎

## ⑤ 新しき土

10/27(火)・31(土) 10:30  
28(木)・30(金)・11/1(日) 14:00



戦争へと突き進む時期に製作された日独合作映画。ドイツから招聘された監督が、撮影所で見かけた15歳の原節子に惚れ込んでヒロインに抜擢、映画の完成後、原は川喜多夫妻と義兄の熊谷久虎と共に、宣伝のため半年にわたって欧米を回った。

1937年／日本＝ドイツ／白黒／106分／ブルーレイ  
監督・脚本：アーノルド・ファンク、伊丹万作  
出演：原節子、小杉勇、早川雪洲、ルート・エヴェラー、英百合子

## ⑥ 智恵子抄

10/28(木)・29(木)・30(金)・11/1(日) 10:30  
27(火)・29(木) 14:00



詩人・彫刻家の高村光太郎が、統合失調症を患い死別した妻・智恵子の名を冠して発表した詩集に基づいて映画化。夫を深く愛しながらも次第に心を病んでいく智恵子を原節子が熟演し、義兄・熊谷久虎監督の戦後の代表作となった。

1957年／東宝／白黒／97分／35mm  
監督：熊谷久虎 原作：高村光太郎  
出演：原節子、山村聰、青山京子、三好栄子、中北千枝子、柳永二郎、賀原夏子、左ト全

三船敏郎も生誕100年!

## ⑨ 醜聞〈スキャンダル〉

11/23(月・祝)26(木)・28(土) 10:30  
25(水)・27(金)・29(日) 14:00



新進画家と人気声楽家が、伊豆での遭遇を写真週刊誌にすっぱ抜かれたことから大騒動に。志村演じる浅薄な弁護士葛藤を通じて、黒澤のヒューマンイズムの主題が浮かび上がり、颯爽とオートバイにまたがる三船と山口のコンビも清々しい。

1950年／松竹／白黒／104分／35mm  
監督：黒澤明  
出演：三船敏郎、志村喬、山口淑子、小沢栄（栄太郎）、千石規子、桂木洋子

## ⑩ 白痴

11/25(水)・27(金)・29(日) 10:00  
23(月・祝)・26(木)・28(土) 14:00



黒澤監督が敬愛するロシアの文豪ドストエフスキの代表作を、真冬の札幌を舞台に置き換えて映画化。戦犯として死刑を免れた純真な青年を中心に、日本離れた西洋的な物語世界が展開する。原節子の美貌が際立つ文芸巨編。

1951年／松竹／カラー／166分／35mm  
監督：黒澤明 原作：ドストエフスキ  
出演：森雅之、三船敏郎、原節子、久我美子、東山千栄子、千秋実

3 私の鶯

国立映画アーカイブ所蔵作品

10/15(木) 14:00 16(金) 10:30  
18(日) 14:00 特別上映



ロシア革命から満州国建国に至る時代を背景に、ハルビンで両親と生き別れロシア人音楽家に育てられたマリコ(山口淑子)を中心に、歴史の大きなうねりを描く。2年がかりで撮影されたものの日本では公開されず、1984年にフィルムが発見された。

1944年/東宝+満映/白黒/99分/35mm  
監督:島津保次郎 原作:大佛次郎 音楽:服部良一  
出演:李香蘭(山口淑子)、黒井洵(二本柳寛)、  
グリゴリー・サヤービン、松本光男

4 萬世流芳

国立映画アーカイブ所蔵作品

10/16(金) 14:00  
17(土) 13:00 特別上映



川喜多長政の率いた「中華電影」で、阿片戦争100周年を記念し共同製作された林則徐の伝記映画。反英を意図したとされるが中国人観客には「抗日」と受容されて大ヒット、満映スター・李香蘭も劇中歌「売糖歌」とともに華を添えた。

1942年/中華聯合製片+中華電影+満映/白黒/151分/フルレール  
監督:朱石麟、卜萬蒼、馬除維邦、張善琨、楊小仲  
出演:高占非、李香蘭(山口淑子)、陳雲裳、袁美雲、王引

占領下の女優たち

7 特別上映 青い山脈/続・青い山脈

11/10(火)・12(木)・14(土) 10:00  
11(水)・13(金)・15(日) 14:00

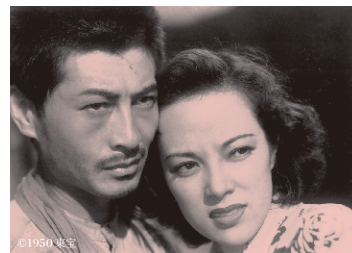


戦後まもなく大好評を博した新聞小説の映画化。地方の港町で起こるラブレター騒動を軸に新しい時代の到来を描き、主題歌も大ヒット。原節子は封建的気風に立ち向かい奮闘する高校の英語教師を演じ、民主主義の象徴的存在となった。

1949年/東宝+藤本プロ/白黒/93分84分/35mm  
監督:今井正 原作:石坂洋次郎  
出演:原節子、池部良、伊豆肇、木暮実千代、  
若山セツ子、杉葉子 (途中休憩あり)

8 暁の脱走

11/11(水)・13(金)・15(日) 10:30  
10(火)・12(木) 14:00



田村泰次郎が中国での戦争体験を元に発表した小説「春婦伝」を映画化。原作では朝鮮人慰安婦だったヒロインは、占領下の検閲で日本人慰問歌手に変えられた。捕虜となり苦しむ兵士を情熱的に愛する春美は、山口淑子ならではの役どころ。

1950年/新東宝/白黒/116分/35mm  
監督:谷口千吉 原作:田村泰次郎  
出演:山口淑子、池部良、小沢栄(榮太郎)、清川荘司、  
若山セツ子

植木金矢作品展 映画女優・原節子を描く

昭和28年、チャンバラ時代活劇「風雲鞍馬秘帖」で子供たちの心を虜にして以降、生涯にわたって多くのファンを魅了し続けた鎌倉在住の劇画家・植木金矢さん(享年97)。一周忌にあたる10月11日にあわせて作品展を開催します。植木さんは晩年、女優の中では「原節子」を最も多く描きました。植木さんが作品に込めた思いをぜひご覧ください。

\*今年、植木金矢さんはギネス世界記録「Oldest comic book artist(世界最高齢の漫画家)」に認定されました。

展示協力:植木金矢作品管理事務所

\*荒天時は中止となる場合があります



会期:10/8(木)~11(日) 10:00/11:00/13:00/14:00/15:00

会場:旧川喜多邸別邸(旧和辻邸)※一部、川喜多映画記念館内にも展示

料金:無料 ※特別展観覧チケット(一般400円、小・中学生200円)が必要です。

入場方法:当日、記念館窓口にて「参加時間」「人数」をお伝えください。(先着順/各回定員10名/入替制)

トークイベント

10/17(土) 『萬世流芳』上映後

李香蘭と川喜多長政を繋いだ“中華電影”

ゲスト:刈間文俊さん(東京大学名誉教授)

満州に設立された映画会社「満映」からデビューした李香蘭と、上海に誕生した「中華電影」の最高責任者だった川喜多長政。同じ時代に中国の異なる土地で映画作りに携わっていた2人を結び付けたのは、両映画会社が共同製作した『萬世流芳』(1942年)でした。トークイベントでは、長年にわたり中国映画の研究に従事されている刈間文俊さんに、当時の歴史的背景と中国の映画事情、李香蘭と川喜多長政の関わりについてお話しいただきます。

料金:(『萬世流芳』鑑賞料金含む)一般1,600円、小・中学生800円  
チケット発売日:9月19日(土)

10/18(日) 『私の鶯』上映後

晩年の李香蘭、山口淑子

ゲスト:高橋政陽さん(テレビ朝日記者)

奉天での幼少期、中国人として過ごした北京時代、思いがけない女優デビューとスターへの階段、敗戦と引揚げの混乱、戦後日本映画界での活躍、結婚と別れ、女優引退と外交官の妻としての日々、やがて司会者としてのテレビ復帰と政治家としての活躍…。文字通り激動の時代を生きた山口淑子さんの実人生の歩みとその人柄を、親交のあったジャーナリストである高橋政陽さんにお話しいただきます。

料金:(『私の鶯』鑑賞料金含む)一般1,600円、小・中学生800円  
チケット発売日:9月19日(土)

10/31(土) 14:00~

原節子と『新しき土』

ゲスト:石井妙子さん(ノンフィクション作家)

経済的な理由から女優になり、まだ間もない原節子にとって、スター女優への道を決定づけた作品『新しき土』。日独の政治的な思惑が絡み合った本作において、原節子はどのような役割を果たしたのでしょうか。また、映画の宣伝のため半年にわたった欧米旅行は、彼女にどのような影響をもたらしたのでしょうか。トークイベントでは、評伝「原節子の真実」で新潮ドキュメント賞を受賞し、最近では「女帝 小池百合子」の著者としても大きな話題を呼んだ石井妙子さんに、若き原節子と『新しき土』の関わりを紐解いていただきます。

料金:一般1,200円、小・中学生600円/チケット発売日:9月19日(土)

《展示解説》/《上映解説》

展示の見どころと上映作品の解説を、学芸員が映像資料室内で実施します。(要特別展観覧料)

《展示解説》9/12(土)・10/24(土)・11/21(土) 各日14:00~(約40分)

《上映解説》9/20(日)・10/4(日)・11/27(金)・12/4(金) 各日午後の上映終了後(約30分)

※ギャラリートーク&田和辻邸見学ツアーは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、当面の間中止いたします。予定を変更する場合は、HPにてお知らせします。詳細はお問い合わせください。

特別展観覧

一般 400(280)円 小・中学生 200(140)円

※( )内は20名以上の団体料金 ※映画鑑賞料金は別途

※市内在住 65歳以上の方、障がい者手帳をお持ちの方と介助者1名、市内在住・在学の小・中学生は無料

映画鑑賞

一般 1,000円 小・中学生 500円

特別上映

一般 1,600円 小・中学生 800円

\*チケット提示で企画展もご覧いただけます。 \*チケット完売の場合はご入場いただけません。

チケット発売  
開始日

9月の上映作品 ①~② 9月1日(火)

10月の上映作品 ③~⑥ 9月19日(土)

11月の上映作品 ⑦~⑩ 10月17日(土)

チケット取り扱い  
お問い合わせ先

川喜多映画記念館窓口 0467-23-2500

※書店でのチケットの取り扱いは3月末をもって終了しました。

\*作品により映像・音声必ずしも良好ではないものがあります。場合によっては上映素材・作品の変更がありますことをご了承ください。

# 上映スケジュール

9月	<b>特別展関連上映</b> <b>映画史に残る名コンビ</b> 小津安二郎×原節子 チケット発売日:9月1日(火)	15 火 10:30 東京物語(135分) 16 水 10:30 麦秋(124分) 17 木 10:30 東京物語(135分) 18 金 10:30 麦秋(124分) 19 土 10:30 東京物語(135分) 20 日 10:30 麦秋(124分)	14:00 麦秋(124分) 14:00 東京物語(135分) 14:00 麦秋(124分) 14:00 東京物語(135分) 14:00 麦秋(124分) 14:00 東京物語(135分)+《上映解説》
	<b>特別企画</b> <b>秋のシネマ・ウィーク</b> 特別企画料金 チケット発売日:9月1日(火) 一般1,200円/小・中学生600円	21 月・祝 10:30 人生をしまう時間(110分) ※バリアフリー上映 22 火・祝 10:30 若おかみは小学生!(94分) 23 水 休館日 24 木 10:30 家族を想うとき(100分) 25 金 10:30 私のちいさなお葬式(100分) 26 土 10:30 若おかみは小学生!(94分) 27 日 10:30 若おかみは小学生!(94分) 28 月 休館日 29 火 10:30 人生をしまう時間(110分) ※バリアフリー上映 30 水 10:30 家族を想うとき(100分) 1 木 10:30 私のちいさなお葬式(100分) 2 金 10:30 家族を想うとき(100分) 3 土 10:30 若おかみは小学生!(94分) 4 日 10:30 人生をしまう時間(110分) ※バリアフリー上映	14:00 私のちいさなお葬式(100分) 13:30 ニューヨーク公共図書館 エクス・リプリス(205分) 14:00 人生をしまう時間(110分) ※バリアフリー上映 14:00 家族を想うとき(100分) 13:30 ニューヨーク公共図書館 エクス・リプリス(205分) 14:00 家族を想うとき(100分) 14:00 私のちいさなお葬式(100分) 13:30 ニューヨーク公共図書館 エクス・リプリス(205分) 14:00 人生をしまう時間(110分) ※バリアフリー上映 13:30 ニューヨーク公共図書館 エクス・リプリス(205分) 14:00 私のちいさなお葬式(100分) 13:30 ニューヨーク公共図書館 エクス・リプリス(205分)+《上映解説》
	<b>植木金矢作品展</b>	8・木~11・日	10:00/11:00/13:00/14:00/15:00 旧川喜多邸別邸(旧和辻邸)にて <b>[要当日申込]</b>
	<b>特別展関連上映</b> <b>戦時下、異国の李香蘭</b> チケット発売日:9月19日(土)	12 月 休館日 15 木 休館日 16 金 10:30 私の鶯(99分) 17 土 13:00 特別上映 萬世流芳(151分) 18 日 14:00 特別上映 私の鶯(99分)	14:00 私の鶯(99分) 14:00 萬世流芳(151分) 13:00 特別上映 萬世流芳(151分)+《トークイベント》ゲスト:刈間文俊さん 14:00 特別上映 私の鶯(99分)+《トークイベント》ゲスト:高橋政陽さん
	<b>特別展関連上映</b> <b>原節子と義兄・熊谷久虎</b> チケット発売日:9月19日(土)	27 火 10:30 新しき土(106分) 28 水 10:30 智恵子抄(97分) 29 木 10:30 智恵子抄(97分) 30 金 10:30 智恵子抄(97分) 31 土 10:30 新しき土(106分) 1 日 10:30 智恵子抄(97分)	14:00 智恵子抄(97分) 14:00 新しき土(106分) 14:00 智恵子抄(97分) 14:00 新しき土(106分) 14:00 《トークイベント》ゲスト:石井妙子さん 14:00 新しき土(106分)
	<b>《鎌倉シネサロン》</b> チケット発売日:10月1日(木) 料金:一般1,000円/小・中学生500円	2 月 休館日 3 火・祝 10:30 発酵する民(97分) 7 土 10:30 発酵する民(97分) 8 日 10:30 発酵する民(97分)	14:00 発酵する民(97分) 14:00 発酵する民(97分) 14:00 発酵する民(97分)
	<b>特別展関連上映</b> <b>占領下の女優たち</b> チケット発売日:10月17日(土)	9 月 休館日 10 火 10:00 特別上映 青い山脈/続青い山脈(177分) 11 水 10:30 暁の脱走(116分) 12 木 10:00 特別上映 青い山脈/続青い山脈(177分) 13 金 10:30 暁の脱走(116分) 14 土 10:00 特別上映 青い山脈/続青い山脈(177分) 15 日 10:30 暁の脱走(116分)	14:00 暁の脱走(116分) 14:00 特別上映 青い山脈/続青い山脈(177分) 14:00 暁の脱走(116分) 14:00 特別上映 青い山脈/続青い山脈(177分) 14:00 暁の脱走(116分) 14:00 特別上映 青い山脈/続青い山脈(177分)
	<b>特別展関連上映</b> <b>三船敏郎も生誕100年!</b> チケット発売日:10月17日(土)	23 月・祝 10:30 醜聞<スキャンダル>(104分) 24 火 休館日 25 水 10:00 白痴(166分) 26 木 10:30 醜聞<スキャンダル>(104分) 27 金 10:00 白痴(166分) 28 土 10:30 醜聞<スキャンダル>(104分) 29 日 10:00 白痴(166分)	14:00 白痴(166分) 14:00 醜聞<スキャンダル>(104分) 14:00 白痴(166分) 14:00 醜聞<スキャンダル>(104分)+《上映解説》 14:00 白痴(166分) 14:00 醜聞<スキャンダル>(104分)
	<b>シネマセレクション</b> <b>アンコール上映</b> チケット発売日:11月1日(日) 料金:一般1,000円/小・中学生500円	30 月 休館日 1 火 映画の日 ※展示観覧料無料 2 水 10:30 モンパルナスの灯(108分) 3 木 10:30 灰とダイヤモンド(103分) 4 金 10:30 モンパルナスの灯(108分) 5 土 10:30 灰とダイヤモンド(103分) 6 日 10:30 モンパルナスの灯(108分)	14:00 灰とダイヤモンド(103分) 14:00 モンパルナスの灯(108分) 14:00 灰とダイヤモンド(103分)+《上映解説》 14:00 モンパルナスの灯(108分) 14:00 灰とダイヤモンド(103分)
	<b>シネマセレクション</b> <b>川端康成と映画</b> チケット発売日:11月1日(日)	7 月 休館日 8・火~13・日	上映作品、スケジュールは9月末に発表します。詳細はHP、別チラシをご覧ください。

鎌倉文学館×鎌倉市川喜多映画記念館  
展示観覧料相互割引

当館の特別展「生誕100年 原節子と山口淑子」会期中に、鎌倉文学館の下記展示会の半券をご提示いただくと、展示観覧料が50円割引になります。  
(映画鑑賞料金は適用外となります)

特別展「小津安二郎」8.29(土)~9.22(火)  
特別展「川端康成 美しい日本」10.4(日)~12.23(水)  
※詳細は各館(鎌倉文学館0467-23-3911)にお問い合わせください。



鎌倉市川喜多映画記念館  
〒248-0005 神奈川県鎌倉市雪ノ下2-2-12  
☎0467-23-2500  
開館時間:9:00-17:00(入場は16:00まで)  
休館:月曜日(9月21日、11月23日は開館)、9月23日(水)、11月24日(火)

●鎌倉駅より徒歩8分 ●駐車設備がありませんので公共交通機関をご利用ください。

主催:川喜多・KBSグループ(鎌倉市川喜多映画記念館指定管理者)  
※入館時、館内での感染予防対策にご協力ください。  
※席数、入館時間等は状況により変更する場合がございます。詳しくはお問い合わせください。  
<http://www.kamakura-kawakita.org>